

# ふぁみいゆだより

第28号

社会福祉法人瑞穂会  
ふぁみいゆ行田  
行田市大字下須戸75番地  
TEL 048-559-4165  
ふぁみいゆ東館  
行田市大字下須戸65番地1  
TEL 048-559-5561  
令和元年12月発行  
発行責任者 藤井尚子  
<http://famille-gyoda.com/>

## 理事長就任のご挨拶



社会福祉法人瑞穂会 理事長 小嶋素志

本年6月22日開催の理事会においてご指名をいただき、社会福祉法人瑞穂会理事長に就任することになりました。私は大学院を修了後、文部科学省の外郭団体に勤務したのち、平成10年同法人の太田保育園に就職し、ふぁみいゆ行田を新設した平成18年より、保育園長を務めてまいりました。理事長交代と申しましても、運営方針の変更はありません。

- ① 太田保育園、ふぁみいゆ行田及びふぁみいゆ東館の三拠点の連携を図りつつ、利用者様（乳幼児から高齢者まで）一人ひとりの最善の利益の追求を通して、児童福祉と老人福祉の統合を図り、地域福祉の推進と向上に努めます。
- ② 利用者様一人ひとりの尊厳の保持に努め、心身ともに健やかに育成され、または有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう支援に努めます。
- ③ 経営基盤の安定化を図るとともに、提供する福祉サービスの質の向上と経営の透明性の確保を図り、利用者様が地域社会において適切且つ円滑に安心して利用することができるように努めます。



瑞穂会が掲げる運営理念として、上記の3点を熟読玩味し、揺らぐことなく引き継いで行く所存です。素より微力非才の身ではありますが、大任をお受けしたからには、誠心誠意ご期待に添い得るよう尽力してまいりたいと思います。格別のご理解とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

## 笑顔でふぁみいゆ祭り



行田市長  
石井直彦様



県議会議員  
柿沼貴志様



市議会議員  
町田 光様



市議会議員  
福島智雄様

10月19日恒例の秋祭り。ふぁみいゆ行田と東館合同で盛大に開催しました。

当日は雨模様だったので屋内開催となりましたが、利用者様、ご家族、沢山のご来賓の方々の参加をいただきました。

ふぁみいゆ行田のホールでは武蔵あばれ太鼓さんの力強い演奏に始まり、ボランティア様による民謡、職員による腕相撲大会が開催され、利用者様からの声援も加わり熱気あるイベントとなりました。射的やメダカすくいも子どもたちに大人気でした。

東館では子ども食堂を同時開催し、サロンによるバザーやゼリーフライの販売、小東風の利用者様による行田名物のフライ、綿あめやヨーヨー釣り等、大賑わい。昼食は栗や南瓜等季節を感じるメニューで好評でした。イベントは和太鼓・飴玉探し・ソーラン節。普段見ない職員の姿に利用者様、ご家族様から熱い声援や笑い声が響き渡りました。来年も是非ご期待ください。

東館特養リーダー 持村由加里



# ふあみいゆ敬老会

上寿百歳上



大山 寒一様



見ル野ウタ様



9月15日(日)、ふあみいゆ行田の賀寿者24名、ふあみいゆ東館の賀寿者5名をお祝いしました。行田市建設部長の岡村幸雄様、行田市議会議員の江川直一様、町田光様、福島智雄様をはじめとする沢山のご来賓の方々、賀寿者ご家族、ふあみいゆ行田の利用者様の皆様が見守る中、理事長から褒賞状をいただき、晴れやかな表情で賀寿を迎えられました。「番匠一座夢ちんどん」さんに華を添えていただき、明るくにぎやかな会になりました。

東館で百歳を迎える小堀様は、後日、内閣総理大臣からの賞状を行田市より伝達して頂き満面の笑み。とても嬉しそうでした。

ふあみいゆ東館相談員 長谷川 亨至

卒寿九十歳



諸貫千代子様



本岐知恵子様



長谷川ハツ子様



齋藤タケ様



倉田節子様



小倉和子様



渡邊てる子様



荒川叔子様



櫻井キク様



米寿八十八歳



小林米子様



鷺巣わか様



鶴見ウメ様



菊地八重様



小澤康二様



岡崎芳枝様



漆原よね子様



池田とみ様



作田正美様



松村すみ子様



島村厚生様



金子功子様

古希七十歳



齋藤重太郎様



## ふあみいゆ東館

上寿百歳上



小堀ハナ様

卒寿九十歳



新井ふみ様



喜寿七十七歳



大澤静子様



## ふぁみいゆ行田運動会

11月14日ふぁみいゆ行田&ショートステイ合同で、1F白組、2F紅組にチーム分けをして運動会を行いました。椎根実行委員長の開会宣言のあと、紅白の鉢巻きを巻いて気合十分な利用者様代表が選手宣誓を行いました。



中でも盛り上がったのは玉入れです。終了の合図があった後も一生懸命玉を投げている方も。両チーム接戦の末、わずかな点差で紅組が勝利しました。皆様「楽しかった!」「パン食い競争がよかった!」など笑顔で話されており、普段と違った利用者様の表情を見ることができました。

さくらユニット 石川舞花

## まんさくユニット調理レク 「ふらい&焼きそば作り」

11月17日にまんさくユニットでは、利用者様と一緒に行田名物のふらいと焼きそばを作りました。行田のご当地グルメ、利用者様からは「昔よく作ったよ。何十年ぶりだろうね。懐かしいよ」と笑顔がみられました。出来立ての料理を召し上がり、楽しく美味しい昼食タイムを過ごすことができました。



まんさく 廣澤勇文

## 台風 19 号を経て

10月12日、これまでにない大型の台風19号が関東地方を直撃し、広範囲に被害をもたらしました。

風雨の強まった、午前11時ごろ、行田市より「避難準備・高齢者避難開始」が発令されました。ふぁみいゆ東館は平屋建てのため、ふぁみいゆ行田の2階に避難を開始しました。



ほとんどの方が車いすのため、停電が起こる前にエレベーターで1階から2階へ移動する必要性がありました。その後「避難指示」が発令されたときには既に130名余りの利用者様全員の臥床介助が済んだ状態でした。幸い、大きな被害には至りませんでした。災害時の初動体制、職員体制、柔軟な対応の必要性等、多くのことを学ぶことが出来ました。

## 近隣小中学校の交流会



11月3日に太田西小学校4年生の皆さん、11月7日には太田東小学校4年生の皆さん、12月6日に太田中3年生の皆さんとの交流会が開催されました。



生徒さんたちとの交流会は、普段みられない利用者様の生き生きとした表情を引き出してくれます。きれいな合唱の歌声に目を閉じて耳を傾け、流れる曲に合わせ手を叩いたり、生徒さんたちが準備してくださったゲームと一緒に楽しんだり、生徒さんも利用者様に優しく接して下さり、和やかで楽しい交流会となりました。太田中、太田西小、太田東小学校の皆さま、ありがとうございました。



生活相談員 鈴木真理

## とくし丸プレオープン

12月5日、待ちに待った移動販売車『とくし丸』のプレオープンの日です。沢山の食品等を詰め込んだ軽自動車到着すると、待ちわびていた利用者様が次々と商品を手にとって眺めたり買い物を楽しみお姿や、ご家族が付き添ってくださる姿もありました。



自ら商品を手に取り、購入し、食べることができ喜びを味わっていただく機会になればと導入しました。毎週定期的に来てくださいます。

相談員・ケアマネージャー 喜多村美紀

## イルミネーション

12月8日、さくら・はくれんユニットの利用者様7名が『古代蓮の里』へ、イルミネーションを見に行きました。



蓮の花やフラミンゴ、ツリー等の色とりどりの光を見ながら、あったかい鯛焼きを皆でおいしく召し上がりました。寒い中の短い時間での見学となりましたが、普段見られない景色を堪能することができました。

## ふぁみいゆ東館の令和元年

ふぁみいゆ東館 館長 野口清美



「地域密着型施設として何が出来るか」を日々自分自身に問いかける中で、令和元年は次のことに取り組みました。

- ① 下須戸自治会との合同敬老会（2回目）の開催
- ② 近隣保育所児童や小中学生と東館との交流の開始
- ③ 柿の木サロンの協力による居酒屋「家庭料理 東～あずま～」の開催

お陰様で多くの地域の皆さまのご協力をいただき、利用者様と地域の皆様との交流を図ることができました。また、私達スタッフも皆様と顔馴染みの関係を築かせていただきました。これからも地域とのネットワークを更に深め、災害が発生したときや、高齢になり介護が必要になったとき、住み慣れた地域で安心して生活していただけるよう地域密着型施設として出来ることを一つ一つ取り組んで参りたいと思います。

また、10月より東館館長とふぁみいゆ訪問介護の管理者を兼任することになりました。前任の小嶋管理者の意思を引き継ぎ、「心に寄り添う介護」を心がけ、利用者様の幸せを第一に考え支援に携わって参りたいと思います。これからも、住み慣れた自宅での生活を継続出来るように自立支援にも力を入れ、スタッフ一同一生懸命取り組んで参りたいと思います。よろしくお願いたします。

## 合同夏祭り



8月20日、東館と小東風合同で夏祭り。今年のご家族様も一緒に参加。流しそうめんでは「夏を感じる」との感想。また、行田名物のフライを小東風の遠藤様に焼いていただき「久しぶりにえんどうのフライを食べた」と大盛況。ボランティアの協力もあり、お化粧をして浴衣を着て盆踊りを踊り大はしゃぎ。猛暑を吹き飛ばす館内でした。

特養リーダー 持村由加里

## 第二回下須戸地区敬老会



9月8日（日）、今年も下須戸地区と合同で敬老会を開催。

総勢200名近くの方がお集まりになりました。顔なじみになり、会話も弾み、回数を重ねることで、地域高齢者と「今年も会えたね」と涙される方もいらっしゃいました。



アトラクションでは行田マジック愛好会様のショーを見たり、地域の方のカラオケ自慢を楽しみ、大盛況でした。お昼は自治会と女性部に加えてふぁみいゆ厨房の共同で作ったスタミナ元気うどんを食べ、「おいしい」「もっと食べたい」など大好評でした。

東館生活相談員 長谷川 亨至

## ハワイアン



8月29日、フラダンスボランティアの「ナウ・プア・アロハ」様28名の慰問。

普段見た事もないきらびやかな衣装と髪型を見て「綺麗だね」「上手だね」と利用者様より感動の声。

踊りに合わせ手拍子をしたり、両手を動かす等、ハワイアン気分を味わい



ました。

## 初めてのパドル体操

5月31日（金）埼玉公民館で活動しているパドル体操スマイルクラブの皆様が来訪してくださいました。しゃもじを大きくした1m程のパドルを動かして、楽しく全身運動。普段使わない筋肉を使い、翌日筋肉痛になった人も。（笑）

小東風リーダー 島崎かね子



## ふぁみいゆケアプランセンター



ふぁみいゆケアプランセンターでは、11月より看護師資格を有する鈴木由美子ケアマネージャー（前列左）が新たに仲間に加まりました。平成13年5月より、ふぁみい

ゆ行田の看護職員として入職し、その後施設ケアマネージャーを経て、この度、在宅において医療と介護の強化を図りたいという法人の意向を受けて居宅に異動となりました。鈴木ケアマネージャーは就任早々に「医療に強いケアマネを目指したい」と意欲的に取り組んでいます。年々高齢化が進む中で、ケアマネの質についても問われてきております。利用者様やご家族様が安心して、在宅での介護生活が送れますよう、職員一同精進して参りたいと思います。今後も宜しくお願い致します。

ふぁみいゆケアプランセンター管理者 河野真也

## 地域包括支援センター



令和元年10月に石鍋社会福祉士、11月に萩原介護支援専門員が産休に入りました。大変おめでたいことです。そのため、大熊社会福祉士（前列左）、伊藤介護支援専門員（前列右）が本館から異動してまいりました。

ベテラン2人が包括に異動となり、心強いです。利用者の皆様には、担当が変わることを快く承じていただきました。新しい担当として挨拶に伺っても、皆さんが温かく迎えてくださいました。本当にありがとうございます。赤の情熱と黒の冷静さで、地域で活躍していきたいと思っております。後ろの3人も引き続き頑張りますので、よろしくお願い致します。

地域包括支援センター管理者 小沢めぐみ

## ふぁみいゆ訪問介護

ふぁみいゆ訪問介護は、地域の皆さまの

「いつまでも自宅で暮らしたい」というご希望にお応えしています。

もう年だから、身体が不自由になったから、ご自分の気持ちを抑えてしまうのではなく、人生の晩年、もっと積極的に思い通りに生きませんか？ ふぁみいゆ訪問介護がお手伝いします。

訪問介護ってどんなサービスが受けられるの？  
どのくらい費用がかかるの？

と疑問をお持ちの方に、今回は訪問介護を利用する際の基本的な情報をお届けします。



●訪問介護は①身体介助②生活援助に分けられます

### ①身体介助

利用者様の身体に直接して行う介助や日常生活を行う上で必要な機能を高めるための援助を行います。

(例) 起床介助、就寝介助、排泄介助、身体整容、食事介助、更衣介助、清拭、入浴介助、体位交換、服薬介助、外出介助、自立支援のためにも行う家事など。

### ②生活援助

家事を行うことが困難な利用者様に対して家事の援助を行います。

(例) 調理、洗濯、掃除、買い物代行、薬の受け取りなど。

●訪問介護のご利用種類別（多い順）

- ① 居室や浴室等の掃除（生活援助）
- ② 食事の準備：買い物代行（生活援助）
- ③ デイサービスセンターからの迎え入れ・送り出し（身体介護）
- ④ 入浴介助（身体介護）



●サービスを利用した場合の基本利用料例

利用者様負担額は、負担割合証に記載された比率の額となります。（介護保険の1割～3割の額）

サービス内容と所要時間（例）	負担額1割の場合
身体介護（30分以上1時間未満）	435円
身体介護（1時間以上1時間30分未満）	635円
生活援助（20分以上45分未満）	200円
生活援助（45分以上）	246円

●その他のサービス（自費サービス）

介護保険に準じたサービスの他、外出補助や家事援助など柔軟に対応します。

利用料金 1時間：2000円

訪問介護とふぁみいゆ移送サービスと組み合わせて、病院受診や遠距離の外出も可能です。介護でのお困りごとは担当ケアマネージャーへご相談下さい。

●ご不明な点はふぁみいゆ訪問介護までお問い合わせください

ふぁみいゆ訪問介護 048-559-4160  
サービス提供責任者 中島順一

# ふあみいゆ文芸

## 俳句



さよならは言わない別れ秋ぞくら

加村ハナ

花水木きれいに色づき花のよう

住川八重美

お父さん早く治って家帰ろう

井佐春江

町歩き鼻に届くは焼ききんま

久保田啓司

秋日和陛下の車待らわびる

梅沢さく

秋過ぎ寄り添う猫のあたたかさ

村田つま子

電線に羽を休める渡り鳥

小河原さき

けんかして相手の顔を盗み見る

関口豊子

今朝もまたひんやり続き冬支度

多田しづ

子らの声あらこら走る秋祭り

和賀澄子

ホツとする家に帰ると猫が来る

小川シヅ子

いわし雲つきぬけ旅の始まりぬ

森田奏子

秋高し組体操のゆらぎなし

清水可祢子

夕富士や小手繩編みの母の影

杉田すみ

思い遣り時には人の粟の穂

松井隆

初春や訛親しき村薬師

柴崎泰治

オカリナの音色が語る秋の暮

松井美枝子

七輪でさんま焼く日の遠くなり

小嶋悦雄

のうら道いなご一列暖をとる

相澤春江

稲刈りを終えた田んぼに雀たら

齊藤輝子

湯煙を隠れ蓑にし義歯洗う

篠崎則子

喜びも悲しもつつむ青田風

平社伊津代

## 短歌



友の家きわ立ちらて咲く彼岸花

人待顔の紅燃ゆる

関口千代子

百歳越え健康長寿の夢乗せて

フレイルはいやよと笑顔で運動

(フレイルは介護にならない状態)

乾政信

竹寺の床突き抜けて屋根破り

空へと伸びるたくましき竹

杉山嘉子

犬友に靫焼く煙白う畦道

言葉要らざるふかきやすらぎ

小嶋敏子

## 詩

田口アイ子



今日は外に出て秋見つけの散歩  
外に出ると秋がいっぱい！

上を見ると石榴柿みかん  
下を見ると私の知らない花が  
いっぱい

この花たちがいつまで秋を飾って  
くれるのかな

この後冬の花はどんな花が  
咲くのかな

春が待た遠しい！早くうぐいすの  
声が聴きたい

早くふあみいゆに春が来てほしい  
なあー



# 地域交流館 サロン柿の木

## ふあみいゆ秋祭りを終えて

運営委員長 杉田すみ



サロンの10月は、ふあみいゆ祭りの準備一色でした。協力員さんはバザーの実施に向けて早くから、キッチンミトンやエプロン、アームカバー等の販売品づくりに取り組みました。職員さん、サロン関係者および地域の皆さまには、たくさんの提供品をお寄せくださりありがとうございました。お陰さまでお宝山積みのバザーを開催することが出来ました。手作りのゼリーフライや焼きそば、エビせんも人気でした。当日は、子どもランチ会の皆さん(60余名)、地域のお客さま、協力員さん(カラオケグループの皆さまもボランティアとして参加)が一体となり、楽しい三世代交流の場となりました。

盛況裡に終了した祭りを振り返り、人の輪の大切さを実感しております。貴重な収益金は、サロン活動費として大切にに使わせていただきます。ありがとうございました。



理学療法士によるレッドコード体操



作業療法士によるヨガ呼吸法体操



子ども食堂でクリスマスケーキ作り



ふあみいゆ祭りバザー準備



陶芸教室にて会心のコーヒーカップ完成



料理ボランティアの皆さん

## 人の役に立つ楽しさ

サロン協力員 石久保房江



私がボランティアを始めようと思ったのは、ポストに配られた「ふあみいゆだより」を見たのがきっかけです。「サロン柿の木」が平成29年6月からオープンすること、ボランティア募集の記事が載っていました。早速応募し、開所当初から参加しています。

火曜日の「歌いましょう」の日は、入所の方が大きな声で歌います。「昔の歌は覚えているから楽しいね」と皆さん喜んでます。また、月2回の「柿の木ランチ会」、月1回の「子どもランチ会」のお手伝いをしています。料理はあまり得意ではありませんが、皆さんと楽しく作っています。

その他生きがい就労で週1回、小東風(こごち)のお手伝いをしています。仕事が終わってから少しの間利用者様と話をしますが、帰ろうとすると「気を付けて帰ってね」と優しい言葉をかけてくれます。

これからも身体が元気な限り続けたいと思います。今では「サロン柿の木」は私の生きがいになっています。

## サロンの来館者数

4月	330人
5月	380人
6月	445人
7月	411人
8月	266人
9月	309人
10月	429人
合計	2570人



みんなで歌いましょう



柿の木ランチ会



au スマホ教室